

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ あやしてもらうことを喜び、スキンシップを通したやりとりを盛んにし、身近な人への親しみを 感じる。 ・ 徐々に慣れ、周りの様子を見て玩具を持ったり、遊んだりする。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の子どもの生理的欲求を満たし、子どもの発達に応じて生活リズムを整える。 ・ 特定の保育者が、一人一人の子どもの甘えや依存的欲求を満たし、信頼関係を築く。 	
	<p>◎ねらい ・内容</p>	<p>☆環境構成 ○保育者の援助</p>
<p>健康 (健康な体をつくる力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ オムツ交換をしてもらい、きれいになった心地よさを感じる。 ・ 保育者との温かいかわりの中で、オムツを交換してもらい、気持ちよく過ごす。 ・ 一人一人の生活リズムで安心して眠る。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 肌触りのよい布などを取り出しやすいように並べる。 ☆ 食事は個人差があるので、哺乳瓶の使用・食材の硬さなど、個々に合った配慮をし、準備する。 ○ 成長を待ちながら、園の生活リズムに近づくようにしていく。
<p>人間関係 (人とかわる力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者との十分な触れ合いを通し、安心して過ごす。 ・ 保育者にあやしてもらうことを喜び、親しみをもち抱っこを求めたり甘えたりしながら、安心して過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 安定した生活が送れるように、同じ保育者がかわる。 ○ 子どもの不安な気持ちを受け止め、優しく抱いたりゆったりとかかわったりしながら、安心して過ごせるようにする。
<p>環境 (自然や身近な環境にかかわる力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 好きな場所や玩具を見つけて、保育者と一緒に遊ぶ。 ・ 戸外遊びや散歩に出かけるなどして外気に触れ、気分転換をする。 ・ 保育者と一緒に、安心して身の回りにあるものや玩具に興味を持ち、見る・触る・なめるなどして遊ぼうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ いつでも触れることができるように、発達に合わせた玩具・絵・興味を示すようなものを身近な所に置く。 ○ 不安な気持ちを受け止め、抱いたり、興味のある物を一緒に見たり触れたりしながら、ゆったりとかかわる。
<p>言葉 (思いを伝える力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 自分の思いや欲求を伝えようとする。 ・ 喃語・指差し・動作などで思いを表し、優しく受け止めてもらうことを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 指差しや喃語が出るように、簡単な絵本を用意する。 ○ 話そうとしているときは、その思いをくみ取って言葉に言い換えるなどして、じっくりと相手をする。
<p>表現 (感性を豊かに表現する力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 情緒を豊かに表現する。 ・ 保育者の歌や手遊びを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 音楽を聞いて、体を動かして遊べるように、歌を歌ってあげたり音楽を用意したりする。 ○ 保育の中で、簡単な歌や手遊びを随所に取り入れる。 ○ 子どもの表情や動きを見ながら、歌ったり手遊びをしたりする。
<p>行 事</p>	<p>家 庭 ・ 地 域 と の 連 携</p>	
<p>入所(園)式 進級式 子どもの日の集い 園外保育(地域散策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の発育状況や健康状態などを事前に聞き取り、気になることや不安なことを受け止め、信頼関係を築く。 ・ 連絡ノートや口頭で子どもの様子や姿を伝え合い、相互理解を深める。 	

1 歳 児 II 期 (6月~8月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団の場での生活に慣れ、保育者の傍で安心して過ごす。 ・ 砂・水などの感触を楽しむ。 	
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身の回りを清潔にし、適切な休息や水分補給を行うなどして、快適に過ごせるようにする。 ・ 担当する子どもとの信頼関係を築き、安心して過ごせるようにする。 	
	◎ねらい 内容	☆環境構成 ○保育者の援助
健康 (健康な体をつくる力)	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 快適な環境の中で、気持ちよく過ごす。 ・ オムツが濡れていないときは、便器に座ってみる。 ・ 沐浴・着替えなどをしてもらい、気持ちよく過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 便器やおマルは、いつも清潔にしておく。 ○ 子どもの様子を見てトイレに誘い、タイミングがあったときは「シー出たね」「気持ちいいね」と一緒に喜ぶ。 ○ 友達の真似をして自分から喜んで行き、座ろうとする姿を言葉で認め、見守る。 ○ 汗をかいたり汚れたりしやすい時期なので、シャワーや沐浴をしたり、衣服をこまめに取り替えたりして、皮膚を清潔に保つ。
人間関係 (人とかわる力)	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者に見守られながら、玩具や身の回りのもので、一人遊びを楽しむ。 ・ 気に入った玩具で、安心して遊ぶ。 ・ 友達の真似をして行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 遊びたい気持ちが満たされるように、興味を持っている玩具は十分に用意する。 ○ 危険のないように見守り、お互いの気持ちを受け止めながら、状況に合わせて仲立ちする。
環境 (自然や身近な環境にかかわる力)	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者や友達と一緒に、様々な水遊びを楽しむ。 ・ 保育者と一緒に、砂・水などの感触を楽しみながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ やりたい遊びがのびのびとできるように、スペースを確保する。 ☆ 水遊びが楽しめるように、一人用のタライや様々な玩具を用意する。 ○ 口に入れないように留意しながら、保育者も一緒に触ったり崩したりして遊ぶ。 ○ 水遊びを楽しんでいるときは、安全面に留意しながら見守る。 ○ 体調の悪いときは、涼しいところでゆったりと過ごせるようにする。
言葉 (思いを伝える力)	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 身振りや片言で、自分の思いを伝えようとする。 ・ 保育者の話かけを喜び、身振り・指差し・片言で自分の気持ちを表そうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 子ども達のお気に入りの絵本を身近に置く。 ○ 身振りや片言で思いを知らせようとする姿を受け止め、言葉にして返す。
表現 (感性を豊かに表現する力)	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 遊び歌に合わせて、保育者との触れ合いを楽しむ。 ・ 保育者の歌や手遊びを喜んで真似たり、体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 歌や手遊びがいつでもできるように、歌を歌ってあげたり音楽を用意したりする。 ○ 簡単な手遊びや季節の歌を、動作を交え繰り返し楽しみ、スキンシップをとるようにする。
行 事	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携	
七夕の集い プール開き 夏祭り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅雨期・夏季の保健衛生について啓蒙する。 ・ 水遊びの準備・衣服の補充・健康カードの記入を依頼する。 ・ 排泄の様子を伝え、家庭でも便器に座る習慣がつくように連携する。 	

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定の保育者に愛情を示し、喜ぶ・怒る・すねるなどの感情をストレートに表す。 ・ 友達が気になり始め、友達の近くに行こうとする。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気温や活動に応じた環境を整え、健康に過ごせるようにする。 ・ 甘えや欲求を十分受け止め、安心して過ごせるようにする。 	
	◎ねらい	☆環境構成 ○保育者の援助
<p>健康 健康な体をつくる力</p>	<p>◎ 保育者と一緒に、全身を使った遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩く・押す・かがむ・くぐるなどの全身運動やつまむ・たたく・ころがすなどの手指を使った遊びをする。 ・ 水分補給や着替えなどをしてもらい、気持ちよく過ごす。 ・ 保育者に手伝ってもらいながら、自分で食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 安全で活動しやすい環境の中で、自由に体を動かすことができるようにする。 ☆ 遊びが途切れないように、水分補給や着替えに誘う。 ○ 自分からしてみようとする姿を大切に、温かく見守る。 ○ 食べようとする意欲を損なわないように、さりげなく援助する。
<p>人間関係 人とかかわる力</p>	<p>◎ 身近な保育者や子どもに関心を持ち、一緒にいることを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近にいる友達や大人のしていることを真似て遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 保育者や友達がしている遊びに、興味を持てるような場を作る。 ○ 保育者が一緒に遊び、遊び方を知らせる。
<p>環境 自然や身近な環境にかかわる力</p>	<p>◎ 戸外遊びや散歩などを通して、自然に触れて遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な小動物や自然に興味を持ち、見たり触れたりする。 ・ 好きな遊具・玩具に、自分からかかわって遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 少人数で散歩に出かける機会を作る。 ☆ 遊びが十分にできる時間・場所を提供する。 ○ 保育者が興味を示したり、子どもの驚きに共感したりして、楽しい時間を過ごせるようにする。 ○ 探索活動が十分にできるように見守ると共に、子どもの発語に応える。
<p>言葉 思いを伝える力</p>	<p>◎ 保育者と言葉のやりとりをし、片言でしゃべることを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単な言葉と動作が結びつき、行動しようとする。 ・ 好きな絵本を読んでもらうことを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 話しかけたいようになるように、ゆったりした気持ちで笑顔でかかわる。 ☆ 1対1で絵本を読む機会を作る。 ○ ゆっくりとした口調と丁寧な言葉で返事をする。 ○ 発語や行動を引き出せるように、子どもの反応に優しい表情や言葉で応え、他者に受容された気持ちが味わえるようにかかわる。 ○ 指差したものを言葉に換え、人に伝わる喜びや共感できることの嬉しさを共有する。
<p>表現 感性を豊かに表現する力</p>	<p>◎ 保育者や異年齢児の真似をしたり、体を動かしたりすることを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音に合わせて体を動かしたり、遊具で遊んだりすることを喜ぶ。 ・ お話の内容を仕草で表したり、手遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 異年齢児が、体を動かして遊んでいる様子を見る機会を持つ。 ☆ 発達に合った活動ができるように、曲や遊具などの環境を整える。 ○ 保育者が一緒に楽しく動き、やってみようとする気持ちになるようにする。 ○ 子どもの動きに合った速度で話しかけたり、手遊びをしたりして、楽しい雰囲気を作る。
行 事	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携	
<p>祖父母交流 運動会 遠足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが自分でしようとする様子を伝え、着脱しやすい服や靴を準備してもらうなど、家庭に協力を求める。 ・ 体調の変化を家庭と密に連絡を取り合う。 ・ 運動会の練習の様子を伝えると共に、当日は普段の姿とは異なることを知らせる。 	

1 歳 児 IV 期 (11月~12月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者に手伝ってもらいながら、身の回りの簡単なことをしようとする。 ・ 友達に関心を持ち、同じ遊びをしようとする。 	
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気候や体調の変化に配慮し、衣服の調節や休息をとり、健康に過ごせるようにする。 ・ 子どもの欲求を適切に満たし、応答的な触れ合いや言葉がけを行う。 	
	◎ねらい ・内容	☆環境構成 ○保育者の援助
健康 (健康な体をつくる力)	◎ 保育者と一緒に手・指・全身を使った遊びを楽しむ。 ・ 探索活動やつまむ・引っ張る・転がす・並べるなどの手指を使った遊びをする。 ・ 保育者に手伝ってもらいながら、簡単な衣服の着脱をしようとする。	☆ 発達に合った操作遊びができるように、十分な玩具を用意する。 ☆ 探索活動が十分できるように、安全な環境を作る。 ○ いつでも笑顔で応答できるように、そばで見守る。 ○ 同じ手順で援助できるようにし、着脱できたときは褒め、次につながるようにかかわる。
人間関係 (人とかかわる力)	◎ 身近な保育者や子どもに関心を持ち、模倣して遊ぶことを楽しむ。 ・ 保育者と一緒に片付けようとする。 ・ つもり遊びをする。	☆ 友達と同じ遊びができるように、十分な玩具を用意する。 ☆ 片付ける場所や容器に写真を貼り、片付けやすいようにする。 ○ 一緒に遊び、つもり遊びが楽しめるようにする。
環境 (自然や身近な環境にかかわる力)	◎ 身近な草花・小動物・動物に興味を持つ。 ・ 散歩に出かけ、自然に触れたり見たりする。	☆ 秋の自然物を使いやすいように、用意する。 ○ 自然物を口の中に入れることがあるので、目を離さないようにする。 ○ 自然物で保育者が遊び、自然物に興味を持つようにかかわる。
言葉 (思いを伝える力)	◎ 保育者の簡単な質問に、仕草や言葉で応えることを楽しむ。 ・ 「待っててね」「座りましょう」などの言葉が分かり、行動しようとする。	☆ ゆっくりと丁寧な言葉で話し、応答しやすいようにする。 ○ 仕草や言葉を受け止め、話す楽しさが味わえるようにする。
表現 (感性を豊かに表現する力)	◎ 保育者と一緒に手遊びをしたり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 ・ 身近な楽器を鳴らして、音の出ることを喜ぶ。	☆ 季節や行事に合った曲をかけ、楽しい雰囲気を作る。 ☆ 持ちやすく、音がすぐに鳴る楽器を用意する。 ○ 保育者が一緒に遊び、楽しさを共有する。
行事 秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会)	家庭・地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気候に合った衣服の用意を依頼する。 ・ 自己主張は、成長のひとつの過程であることを知らせる。 	

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の流れが身に付き、保育者と一緒に行動しようとする。 ・保育者やクラスの友達とかかわりを持つようになり、見立て・つもり遊びをしようとする。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・室内外の温度差に留意し、加湿や換気を十分に行い、快適に過ごせるようにする。 ・同じ手順や方法で生活のリズムを繰り返す中で、自分でしようとする気持ちが芽生えるようにかかわる。 	
	<p>◎ねらい 内容</p>	<p>☆環境構成 ○保育者の援助</p>
<p>健康 健康な体をつくる力</p>	<p>◎ 身の回りのことを手伝ってもらいながら自分でできた喜びを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者に尿意を知らせて、見守られて排泄する。 ・一緒に食べる友達に関心を持ち、楽しく食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 決まった手順で生活できるように、保育者間の確認を十分に行う。 ☆ トイレに行きたくるように便器を清潔にすると共に、使いやすいようにペーパーを切っておく。 ○ 自分でしたい気持ちを受け入れ、さりげなく手伝うようにする。 ○ 尿意を知らせてきたときはすぐに対応し、排泄できたときは褒める。 ○ 言葉をかけながら、ペーパーの使い方を丁寧に知らせる。 ○ 友達の食べている様子を知らせたり、会話をしたりしながら楽しい雰囲気を作る。
<p>人間関係 人とかかわる力</p>	<p>◎ 身近な保育者や子どもに関心を持ち、模倣して遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つもり遊びを保育者や友達と一緒にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ お話の世界を通して、先生や友達と遊ぶ機会を作る。 ○ 保育者が一緒に遊び、つもり遊びの楽しさや友達と遊ぶ楽しさが味わえるようにする。
<p>環境 自然や身近な環境にかかわる力</p>	<p>◎ 玩具を出して遊んだり、保育者と一緒に片付けたりすることを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玩具の片付ける場所がわかり、自分から片付けようとする。 <p>◎ 冬から春の自然の変化を感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬や春の自然に触れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 遊具の場所が分かりやすいように、シールや写真を貼る。 ☆ 暖かい日はできるだけ戸外に出る。 ○ 「お家に帰らせてあげて」など遊びの一環として片付けられるような言葉をかけながら、一緒に片付ける。 ○ 季節の変化を感じられるような言葉をかけ、子どもの驚きに共感する。
<p>言葉 思いを伝える力</p>	<p>◎ 保育者と一緒に簡単な言葉の繰り返しや模倣を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな絵本を読んでもらったり、保育者との言葉のやりとりを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 好きな絵本やお話の世界で遊ぶ機会を作る。 ○ 子どもの発語や模倣に共感し、楽しさを味わえるようにする。
<p>表現 感性を豊かに表現する力</p>	<p>◎ 好きな歌を歌ったり、リズム遊びをしたりする楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手遊びをしたり好きな歌を歌ったりする。 <p>◎ 身近な素材を使った遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスや紙などを使って遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 持ちやすい楽器を用意する。 ☆ 落ち着いて遊べるように、十分な量の材料や空間を用意する。 ○ 発語に共感し、楽しい雰囲気の中で遊べるようにする。 ○ 一緒に遊び、遊び方を知らせる。
<p>行 事</p>	<p>家 庭 ・ 地 域 と の 連 携</p>	
<p>新年の集い 節分の集い 生活発表会</p>	<p>ひな祭りの集い お別れ会 お別れ遠足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防や対策についての共通理解を図る。 ・一年間の家庭の協力に感謝し、共に子どもの成長を喜ぶ。